

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【道後小学校】

＜第2学年：どきどきわくわくまちたんけん・もっとなかよしまちたんけん＞

学校内から視野を広げ、校区のすてきなひと・こと・ものに目を向けて活動した。多くの場所を探検し、見つけたすてきを広げる活動を通して、もっと知りたい気持ちが高まった。そこで、2学期にも探検に出掛け、1学期に聞いたことを自分の目で確かめ



たり、さらに踏み込んだ質問をしたりするなどして、校区のすてきを熱心に見つけた。自分たちの住んでいる道後の町の素敵ところを共有し、道後の町が好きと感ずることができた。保護者サポーターの協力で、23 か所も探検することができたと同時に、子どもたちが協力し合い、それぞれの役割を果たそうと頑張った姿を見取ってもらうことができた。教師のいないところでも、頑張っていた子どもたちの成長を知ることができた。

＜特別活動：あいさつ運動＞

全校で気持ちのよいあいさつができるようになることを目的に、朝のあいさつ運動、全校集会、昼の放送を行った。全校集会「夢キャランド～にこにこあいさつひびく声～」では、朝のあいさつ運動を通して得られた課題について、生活委員と運営委員



の児童が劇やクイズの出題を行って、よりよいあいさつの方法について考えた。また、午後のあいさつや廊下でALTや来客に会ったときのあいさつについても取り上げ、時と場合に応じたあいさつの仕方を学んだ。これらの活動を通して、あいさつをすることで、心が通じ合い、人との距離が縮まるなど、他者との関係をよりよくする一手段であることに気付くことができた。また、年間を通して呼び掛けを行うことで、校舎内外で率先してあいさつをしようとする意欲が高まった。

